



ひかり

＝めざす子ども像＝

心やさしい子

進んで学ぶ子

体を大切にする子

「1年間を振り返る時期」



北京五輪が終わり、最終日のカーリング競技では、多くの感動を得ることができたのではないのでしょうか。月日の経つのは早いもので、あっという間に3月を迎えました。年度末であるこの3月は「弥生」とも言われます。この言葉には【草木がだんだんと芽吹く時期】という意味があります。そして、5日には【冬の間、地中にじっとしていた虫たちが、大地の温度が上昇してきたことに気づき、穴から出てくることを意味する】「啓蟄」（けいちつ）を迎えます。春は日ごとに、着実に近づいています。

さて学校では、今年度を締めくくる、1か月を残すのみとなりました。校庭の木々は厳しい冬の寒さにじっと耐え、花が咲く本格的な春の訪れを今か今かと待っています。子どもたちも現学年での学校生活を振り返り、進級への準備を行うこととなります。「よく頑張ったこと」「できるようになったこと」「頑張ったけどもう少しだったこと」「これから目標とすること」など、自分自身を見つめ直し、一つ上の学年への準備を整えてほしいと思います。また、最高学年の6年生は、18日に卒業式を迎えて本校を巣立っていきます。そして、4月からは中学生となって新しい学校に通い、自分らしいそれぞれの花を咲かすこととなります。

お子さんの大いなる成長に向けては、ご家庭での和やかな語り合いと称賛の言葉が必要です。お忙しいとは思いますが、たくさんお話ししていただければと思います。

学校におきましても、子どもたち一人一人の確かな成長のために、日々の教育活動に、教職員がチームとなって指導に当たってまいります。3月も変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



◆新しい本が届きました

本年度、公益財団法人 日本教育公務員弘済会 千葉支部より学校研究助成校に選ばれ、助成金をいただきました。助成金で子どもたちの読書の幅が広がるよう、50数冊の本を購入しました。届いた本を図書室まで運んでくれた6年生は、「この本が読みたい」と目を輝かせていました。



◆正門前が明るくなりました

夕方になると暗かった正門前に防犯灯を設置しました。保育クラブのお迎えや施設開放団体の方も通りやすくなったと思います。

◆教職員の異動のお知らせについて

教職員の人事異動につきましては、3月25日（金）の修了式の日、転退職する教職員を子どもたちに伝え、挨拶をします。

保護者の皆様へは、25日に文書で転退職する教職員をお知らせいたします。転出先の学校等については、正式発表となる県教育委員会 HP や新聞発表後にメール配信にてお知らせいたします。

転退職する教職員が保護者の皆様へ、直接、挨拶をすることができませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。

